



ラオス・クリーン農業開発プロジェクト

クリーン農業ニュースレター

第5号 2020年4月発行

このプロジェクトは5年間（2017-2022）の JICA による技術協力プロジェクトで、ビエンチャン市、ルアンパバーン県、サイヤブリ県及びシェンクワン県の4つのパイロット県を対象としています。プロジェクトは、パイロット県における市場ニーズに基づくクリーン農業（有機農業及び GAP）の推進を目的として活動しています。

最近のトピックス

1. ビニールハウス導入プログラム

昨年、ニュースレター第2号でシェンクワン県での「ビニールハウス」を用いた「雨よけ栽培」の導入について報告しました。これまで、雨季の有機野菜の栽培では、収穫できる種類に限られ、収量も低くなっていました。この問題を解決するための、ビニールハウスの導入とその経済性の検証を行った結果、野菜の種類と収量ともに増加し、雨季は野菜の価格が高騰することもあり、有機農家にとって大きな収益の増加となりました。また、有機農家はビニールハウスの建築に必要な木材や竹を近くの林から調達し、有機農家間の共同作業を行うことで、市販のビニールハウスの建設に比べ、約1/3程の投入ですみました。このため、今年はシェンクワン県はもとより、ルアンパバーン県およびサイヤブリ県でも、同様のプログラムを実施し、本格的な雨季が始まる5月末までに、合計60棟程のビニールハウスの完成を目指しています。今年の雨季には、より多くの有機野菜が収穫でき、多くの消費者の食卓に上るよう活動を進めていきます。



ビニールハウス・プログラム農家選定のための現地調査
-サイヤブリ県 Nala 村- (CASC 及び PAF0 の C/P と共に)

2. ルアンパバーン県での有機野菜・果実展示会

ルアンパバーン県で有機野菜と果物を扱った展示会がランサーン公園で2020年3月12日に開催されました。当日の朝に式典が行われ、来賓を含めた参加者が有機農産物の販売ブースを巡回しました。参加者は行政と民間関係者が含まれ、一般消費者、一般店主、ホテル・レストランの関係者、有機農家等、有機農産物に関心のある人たちが集まりました。本展示会の目的は、ルアンパバーン市内の有機農産物を宣伝し、普及させるためです。有機野菜の効用、ルアンパバーン市内の OA マーケットの紹介を一般の人々に行い、農家と商業従事者との間のマッチメイキングを促進するためでもあります。

展示会では、農家が自身の有機農産物を持ち寄り、展示すると同時に販売も行いました。また、ラオスの有機農業に関する簡単な質問に答えると賞品がもらえるゲームも実施しました。



展示会で有機農産物を購入する一般消費者

ルアンパバーン市の OA マーケットは2か所あります。一つは県農林局の前に毎週水曜日と土曜日の6:00~12:00に開設されています。もう一つは、ランサーン公園で毎週月曜日と木曜日の14:00~17:00に開設されています。



ルアンパバーン有機野菜・果実展示会の様子

3. サイヤブリ県 OA 農家が 2020 年象祭りに参加

象祭りは毎年サイヤブリ県で2月に開催されています。このイベントの目的は、絶滅に瀕している野生象の存在を通して、一般の人々に環境問題、木材伐採、狩猟について考えてもらうことです。イベントは伝統的なバーシー儀式、象によるショウ、伝統音楽のライブ、屋台やナイトマーケット等で夜中までにぎわいました。



サイヤブリ県象祭りの OA ブースの様子 (1)

今年2月の21～28日に開催され、サイヤブリ県農林局と3つのOAグループ（ナヤオ、ブン、ナラオ村）が協働して、この象祭りにOA農産物を持ち寄り展示しました。目的は一般の消費者にOAグループが生産する野菜と果実について知ってもらうことです。8農家がこのイベントに参加し、多くの野菜と果物を展示・販売しました。またいくつかの種類の果樹の苗木の販売も行いました。イベント

を通じて、全体で8,328,000Kip（約940米ドル）の売り上げがありました。また405のビラが配布されました。

毎日農家が交代で農産物を販売し、農産物は夕方4時には売り切れていました。近隣の郡・県、および隣国から多くの訪問者がOAブースに立ち寄り、有機農産物の生産方法等について農家に質問していました。



サイヤブリ県象祭りの OA ブースの様子 (2)

4. クリーン農業基準センター (CASC) の活動に関する TV 報道

ラオス国営放送で毎週水曜日の20:40～21:10の30分枠で放送されている「トゥク・ティット・ターング」という番組で、CASCの活動に関する報道がありました。1月22日と2月12日の2回にわたって放送されました。プロジェクト・マネージャーで当時のセンター長（現在は農業局次長）のブッサコーン氏とセンターの職員のインタビューを中心に番組は構成されています。

CASCの役割・活動、有機農業とGAPの違い等、視聴者に対して分かり易く説明されています。またビエンチャン市のOAマーケットについての説明があり、一般の消費者にクリーン農産物の購入を積極的に働きかけています。動画はFacebookでも確認できますので、ぜひ以下にアクセスしてみてください。

<https://www.facebook.com/420096358494790/videos/2801367229947681/>

<https://www.facebook.com/420096358494790/videos/488572225135894/>